

「これはいい！
魔法の工法みたいだ」

SOSEI事業部 技術顧問
伊藤 康博



前職でメーカーの工場建屋管理に携わっていました。そこで多額の費用がスレート屋根の雨漏り対策にかかってたんですね、毎年毎年。たまたま静岡で展示会があってそれを見に行ったら、これだ！ってなったのがスタートライン。

シームレス加工のおかげで地震対策にも

工場が静岡にあったので地震対策には気を使っていて、かつ、建物はスクラップアンドビルドじゃなくて、改修して補強していきながら使い続けようっていう考えができたころだったんですね。地震のときはいろんな方向からの地震力の影響で建物が動いちゃう。でもSOSEIはスレートとの接着性が高いから、地震のときにスレートが割れてしまっても、SOSEIがグリップして捕まえてくれるから欠片も落ちない、それもいいなと思いました。スレートが割れ落ちないというのは、工場の中で作業している人への被害を防ぐこともできるということだからね。

働く人自身が良くなったと実感した

当時、少しずつSOSEIを施工していました。そうすると、施工が終わった屋根の下では、雨漏りがないから雨のことを気にせず生産できるとか、そういうことがずっと伝わって行って、社員食堂に行くと、「伊藤さん、俺が仕事してる建物早く直してよ、いつになるの」って声をかけられたり、施工が終わった建物の人からは「よかったよ、助かったよ〜」っていう声が聞けた。うれしかったですね。作業員の実感として作業環境が良くなったっていうのがあったんですね。

きれいな作業環境は責任や自信にもつながる

作業環境が良くなるとモチベーションも上がるんだよね。会社は投資して建物を良くしているんだから、中で働く皆さんは自分の身の回りを整理整頓して明るい作業環境を作りなさいよってことも言いやすくなるし、逆に俺らはちゃんと整理してるのに会社は建物を直してくれないっていうことじゃなくて、会社は会社でちゃんと見てるんだよってことを示せるでしょう。良い作業環境になると、自分が作っている製品に対して責任や自信がもてるようになって、送り出す製品に作る人の気持ちがかもるようになっていくんですね。だから環境っていうのはモチベーションも、商品の品質にもとても大事だと思います。

技術力と知恵を結集させたSOSEI

私がSOSEIに出会ったところから早10数年、改良に改良を重ねて、みんなの知恵と技術力を出し合い、すごいものになってきましたが、まだ改良の余地があると思います。例えば劣化しないように、施工しやすいように、季節ごとの環境の違いに合うようにと、実際の屋根を使ってテストをしています。SOSEIはすごいものだし、これをもっともっと世の中に送り出していきたいなと思っています。

Let's work together !

私たちは、光とコーティングの技術をもとに、世界に挑戦するベンチャー企業です。

トヨコーは、共に成長する仲間を募集しています

- ・新しいことにチャレンジしたい人
- ・「個」の力を試したい人
- ・世の中を変えたい人



経営戦略室 中村勇太
090-6360-7252
nakamura_y@toyokoh.com

弊社リクルートページ
<http://toyokoh.com/recruit/>



キレイに、
未来へ

株式会社トヨコー
TOYOKOH

本社
417-0047 静岡県富士市青島町 39
TEL 0545-53-1045 FAX 0545-53-2045

浜松研究所
434-0004
静岡県浜松市浜北区宮口 3824-12

東京オフィス
105-0013
東京都港区浜松町 1-8-4 高島ビル 4F

九州営業所
812-0015 福岡県福岡市博多区山王1-14-12 平田ビル1F
TEL 092-409-9999 FAX 092-409-9992

www.toyokoh.com



2019 年 7 月発行

TOYOKOH

SOSEI

vol.3 Resisting Natural Disasters

自然から見たら、人間が作り出した建物なんて、おもちゃ同然。そんな自然の計り知れない脅威に晒されている屋根をSOSEIは全面的にガードします。



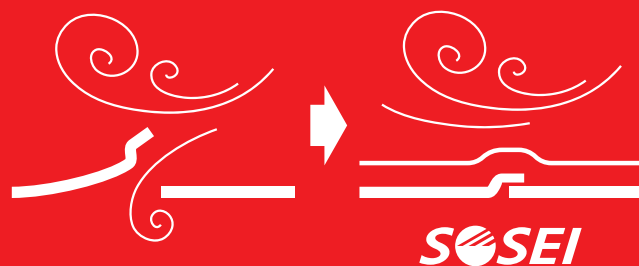
屋根から考える、自然災害への備え

温暖化による気候の変動は これからも続くと予想され、
建物を取り巻く環境は 厳しくなるばかりです。
「SOSEI 工法」は屋根からの 減災・防災に貢献いたします。

SOSEI

台風

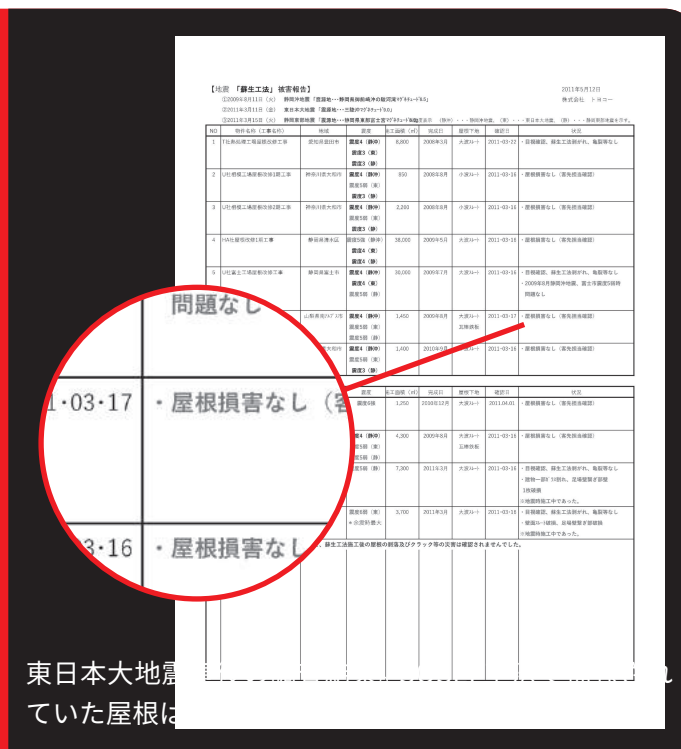
強風時、スレート目地や端部へ隙間風を入り
込ませないため、割れ、飛散を防ぎます。
近隣への被害を防止します。



台風一過の屋根に上がって見ると、痛々しい爪痕が残る屋根(点線より右)のすぐ隣のSOSEIで補強された屋根(点線より左)は、ほぼ無傷でした。

地震

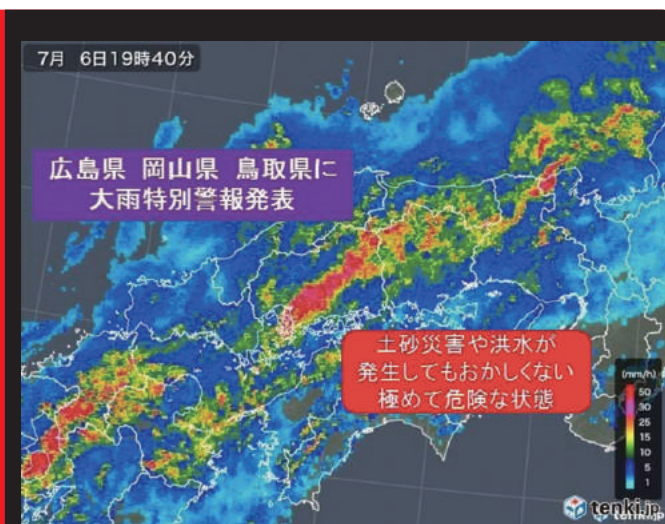
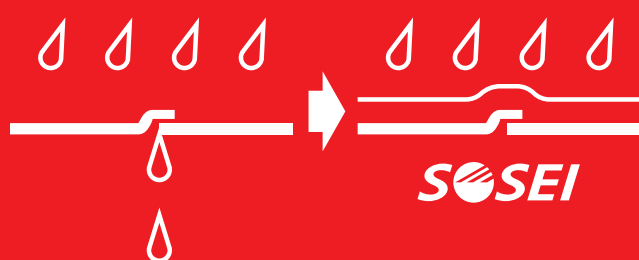
屋根荷重が 2.3~2.5 kg/m² と軽量のため、
建屋構造に負担をかけず、耐震工事を行う際の
補強費用を軽減できます。また、屋根材、
天井材の建物内への剥落のリスクが低く
なります。



東日本大地震
でいた屋根は

ゲリラ豪雨

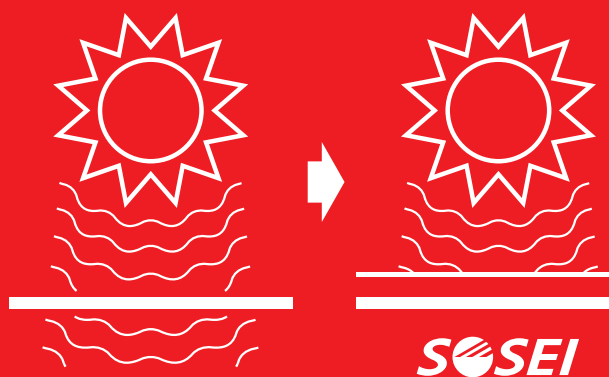
スレートの重なり目や、フックボルトの周囲を
シームレス化することにより、漏水を予防
します。



温暖化により亜熱帯化する日本列島は、毎年のように
ゲリラ豪雨に見舞われています。図は大雨警報発令時の
中国四国地方の等雨量線図。

気温上昇

断熱性の向上によって、猛暑日も屋根裏
室温の上昇を抑えます。



サーモカメラで屋根を撮影した実際のデータ。右が
SOSEI施工済み、左がスレートのままの屋根。断熱効果
が一目瞭然です。